



重賞を制した母の夢の初陣、快速の父の血が桜舞台の主演へ導く

現時点における馬体の特徴と適性

G1ドバイワールドC、G1有馬記念などに勝ち、国内外のターフを沸かせた名馬ヴィクトワールピサ。母はその産駒として当クラブに所属し競走馬デビュー、2歳8月の新馬戦、続く500万下サフラン賞、3歳5月のL白百合Sと勝ち鞍を重ね、G1秋華賞にも駒を進めました。古馬となってからは牝馬重賞戦線を歩み、4歳8月のクイーンSでは、中団追走から差し脚を伸ばして勝利する鮮やかなレース振りで、念願の重賞制覇を達成しました。6歳春から繁殖生活を開始し、愛2歳G1フィニックスS、G1愛2000ギニーを連勝した強豪シスキンを父に迎えて誕生した初仔となる牝駒が、本馬ということになります。細く、しなやかな首差し、肩の傾斜角度が良く、深みもある胸前、短めの背中と伸びやかな胴、形状が綺麗なトモ、高い運動能力を存分に發揮できる前肢、曲飛でも、まったく硬さを感じさせない後肢といったパーツを備える馬体。バランスの良さと、筋肉、韌帯の柔軟性が、強力なセールスポイントと言えます。成長の余地も大きく、しっかりと準備を整え、2歳秋から芝のスピードを活かせる舞台でデビューするのが良いでしょう。切れ味鋭い末脚を武器に、牝馬クラシック戦線をリードする存在になり得る、懐の深さを有しています。

加藤征弘調教師コメント

立ち姿からも全体的にバランスの取れたシルエットで好感が持てます。そしてトモ幅がしっかりとあるので、歩かせても柔らかみがある動きが見て取れました。スピードや瞬発力にも長けていそうなタイプになるでしょう。父シスキンはまだ日本で産駒が走っていないが、絶対的なスピードを遺伝してくれそうですから、日本の競馬に対応できる血統だと思います。母レッドアネモスは重賞馬で、母系からは多くの活躍馬が出ており、こちらも繁殖牝馬として大いに期待できます。開業23年、今まで数多く勝たせて頂きましたが、その要因のひとつは厩舎のチームワーク。各馬の担当者はいますが、午後のチェック時に全員で状態を把握し、細かなミスも見逃さないように情報共有しています。本馬も厩舎全体で見守り、その中で桜花賞の路線へ突き進めるように励んでいきます。

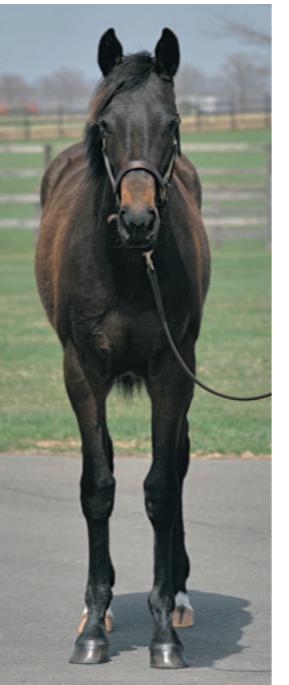
レッドアネモスの23

全400口 | 1口出資額90,000円(税込) | 総額3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)

	アンブライドルズソング Unbridled's Song	Unbridled
ファーストディフェンス First Defence	Trolley Song	
鹿 2004	Seattle Slew	
*シスキン Siskin	Honest Lady	Toussaud
鹿 2017	Green Desert	
バードフラウン Bird Flown	Oasis Dream	Hope
鹿 2011	Zafonic	
	Silver Star	Monroe
メス 黒鹿毛 2023.3.8生	*サンデーサイレンス *サンデーサイレンス	
ヴィクトワールピサ Victoire Pisa	Neo Universe	*ポインテッドバス
黒鹿 2007	*ホワイトウォーターフェア Whitewater Affair	Machiavellian Much Too Risky
レッドアネモス Red Anemos	マチカネハヤテ	サクラバクシンオー Sakura Bakushin O
鹿 2016	Machikane Hayate	サクラバクシンオー サクラバクシンオー
	ベルセゾン Belle Saison	*ベリファ *ヴァインゴールド

Mr. Prospector:M5×M5



管理予定調教師

加藤征弘調教師(美浦)

◆1965年9月14日生 ◆2002年開業(23年目) ◆JRA通算660勝 ◆JRA重賞14勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- シャドウゲイト:シンガポール航空国際C(星G1) ●ノンコノユメ:フェブラーS(G1) ●グレンツェント:東海S(G2)
- エコロブルーム:ニュージーランドT(G2) ●アドマイヤベル:フローラS(G2) ●フィフスベル:京成杯AH(G3)
- ビットファイター:武蔵野S(G3) ●グラティアス:京成杯(G3) ●トーセンプライド:兵庫ゴールドT(Jpn3)2回
- パワーストラグル:白山大賞典(Jpn3)



ファミリー(母系)

母の父 ヴィクトワールピサ	は千歳産、最優秀3歳・古牡馬、中央・UAE8勝、ドバイワールドC-G1、皐月賞-G1、有馬記念-G1。主な産駒:ジュエラー(桜花賞-G1)、アサマノイタズラ(セントラル記念-G2)。【B M S:主な産駒】アートハウス(ローズS-G2、愛知杯-G3)、オニヤンコボン(京成杯-G3)、ラブリュアアイズ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 2着)、ウォーターリヒト(きさらぎ賞-G3 2着)
母 レッドアネモス	(16 ヴィクトワールピサ) 4勝、クイーンS-G3(芝1800m)、白百合S-L(芝1800m)、サフラン賞(芝1600m)、南関東②入着、マリーンC-JPN3 5着。本馬が初仔
祖母 マチカネハヤテ	(05 サクラバクシンオー) 5勝、伏見S、石清水S、中京日経賞、かさぎ賞。産駒:バンデルオーラ(社トーセンラー) 4勝、テレQ杯、小郡特別、④レジェモー(牝 オルフェーヴル) 3勝、新津特別
	ウォーターピオニー(牝 ヴィクトワールピサ) 3勝。産駒:ウォーターリヒト(牡 *ドレフォン) 1勝、きさらぎ賞-G3 2着、シンザン記念-G3 3着、④レッドアライヴ(牡 マンハッタンカフェ) 2勝、エイカイマドン(牝 ハーツクライ) 2勝
	ハルマッタ(牝 マンハッタンカフェ) 1勝。産駒:ポルタドマール(駒 ストロングリーン) 2勝、④
曾祖母 ベルセゾン	(91 *ベリファ) 3勝。産駒:アグネスアーケ:4勝、早春S、伏見特別、天皇賞(秋)-G1 2着、毎日王冠-G2 2着、札幌記念-JPN2 2着、マイルチャンピオンシップ-G1 4着、スウェイニングベル:高知公19勝、珊瑚冠賞、広島公2勝
四代母 *ヴァインゴールド	Vain Gold(79 Mr. Prospector)米国産、北米3勝、ガーデニアS-G3、デムワーゼルS-G1 3着。産駒:ビハインドザマスク:10勝、スワンS-JPN2、セントウルS-JPN3、京都牝馬S-JPN3。マスクトイーヴァ(阪神牝馬S-G2、ローズS-G2)、サンライズソア(平安S-G3、名古屋大賞典-JPN3)の祖母
ファントム ジェット	Phantom Jet:北米13勝、タンパベイダービー-G3、ウッドローンS-G3、Heritage S-L。種牡馬:ヴァイオレットラブ:7戦。コイウタ(最優秀古牡馬、ヴィクトリアマイル-JPN1)、ペールドインパクト(ディセンバーS-L)の母

配合診断

選び抜いた父のスピードが3歳春に開花宣言、繁殖牝馬としての高い資質を初仔が実証

母レッドアネモスはクイーンS(G3)の勝ち馬。4代母ヴァインゴールドのファミリーは優秀で、コイウタ(ヴィクトリアマイル)、ビハインドザマスク(スワンS)、マスクトイーヴァ(阪神牝馬S)など多くの活躍馬が誕生しています。母の全姉ウォーターピオニーは、初仔からウォーターリヒト(きさらぎ賞2着、シンザン記念3着)を出しました。本馬の母レッドアネモスは、競走馬時代の実績は姉ウォーターピオニーよりも上。本馬はその初仔ですから、いやが上にも期待が高まります。父シスキンは現役時代に愛2000ギニー(G1・芝8F)を制覇。Best in Showにさかのぼる名門牝系で、Unbridled's Songやダンシングブレーヴなど、日本向きの素早い血を多く保有しており、血統を重視する向きからは注目されている種牡馬です。桜花賞路線で楽しめそうなマイラーでしょう。